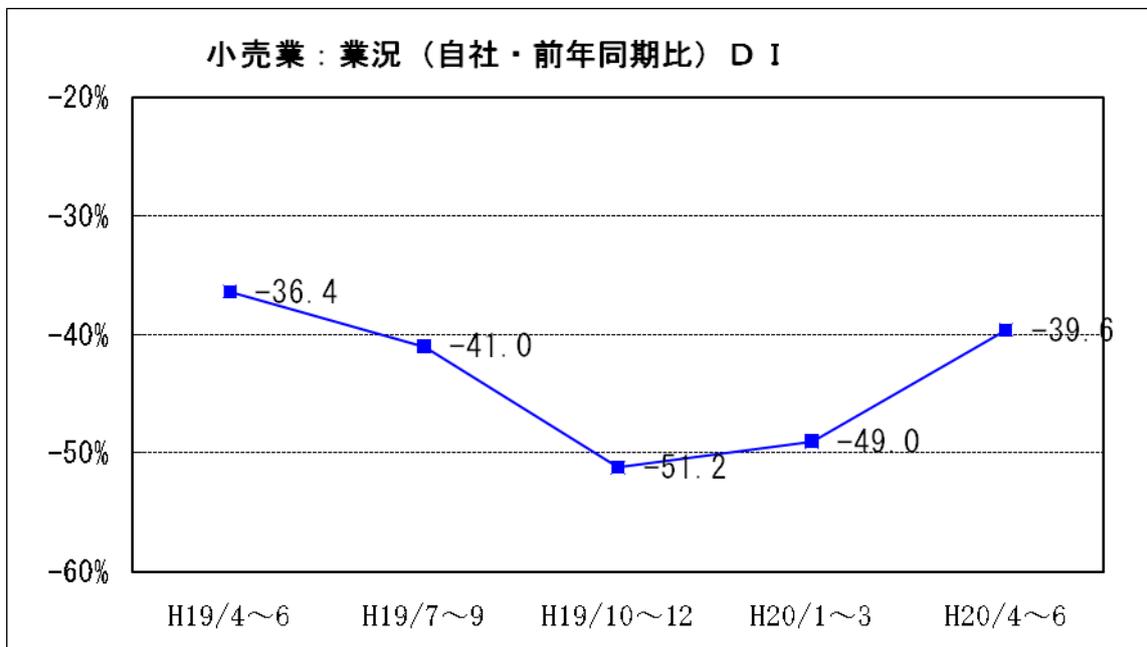


4. 小売業の動向

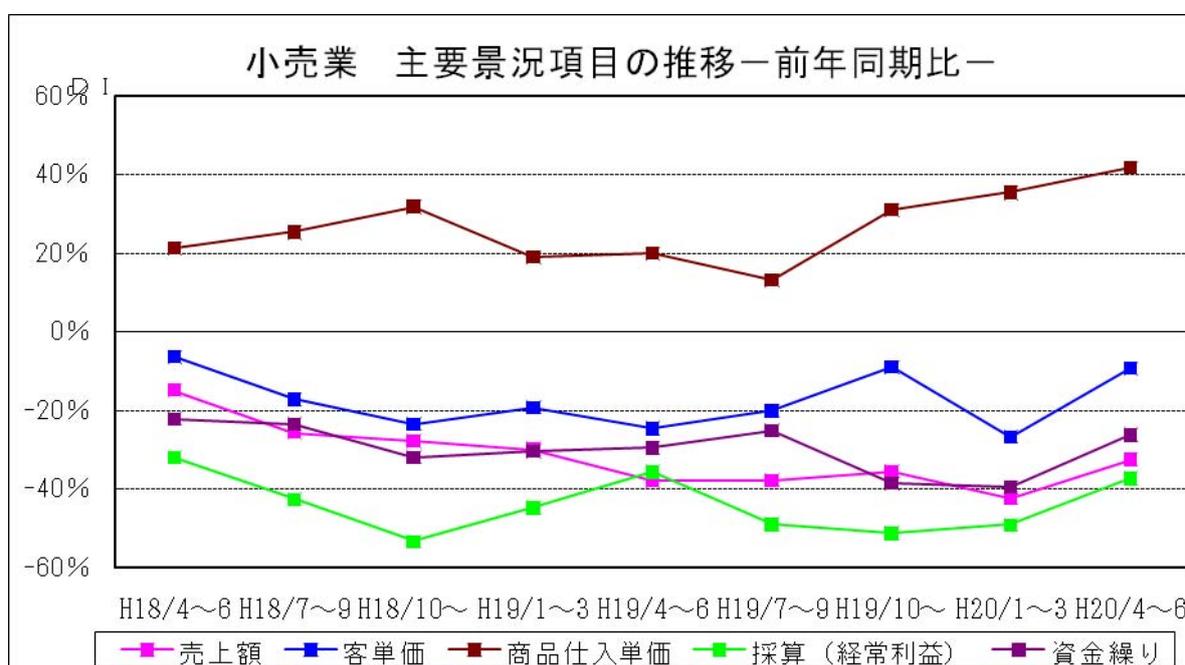
(1) 業況概要（前年同期比）

今期の業況DI値は、マイナス39.6。前期のマイナス49.0から9.4ポイント上昇、小幅な回復。来期見通しは、マイナス46.5と再び小幅な悪化の見込み。



小売業の主要景況項目 DI 値の推移（前年同期比・%）

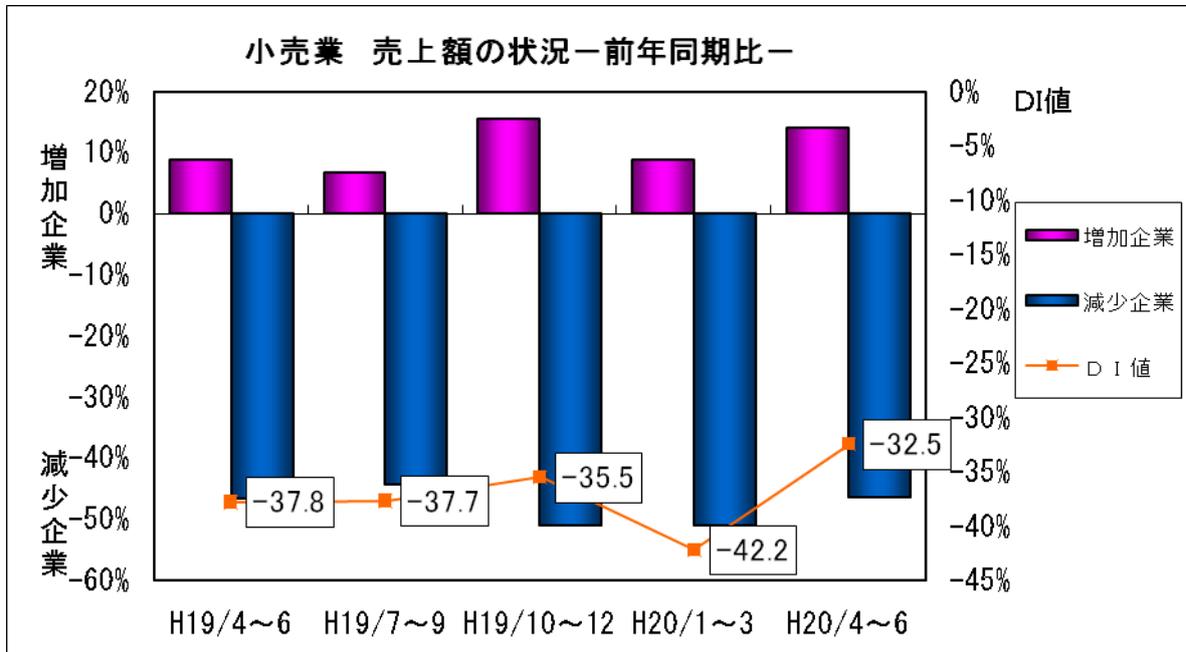
	前々期 (19年10月~12月)	前期(A) (20年1月~3月)	今期(B) (20年4月~6月)	今期と前期の差 (B) - (A)	来期 見通し
売上額	▲35.5	▲42.2	▲32.5	9.7	▲44.2
客単価	▲8.9	▲26.6	▲9.3	17.3	▲20.9
商品仕入単価	31.1	35.5	41.8	6.3	41.9
採算（経常利益）	▲51.2	▲49.0	▲37.2	11.8	▲37.2
資金繰り	▲38.6	▲39.5	▲26.2	13.3	▲28.6



(2) 主要項目の概況 (前年同期比)

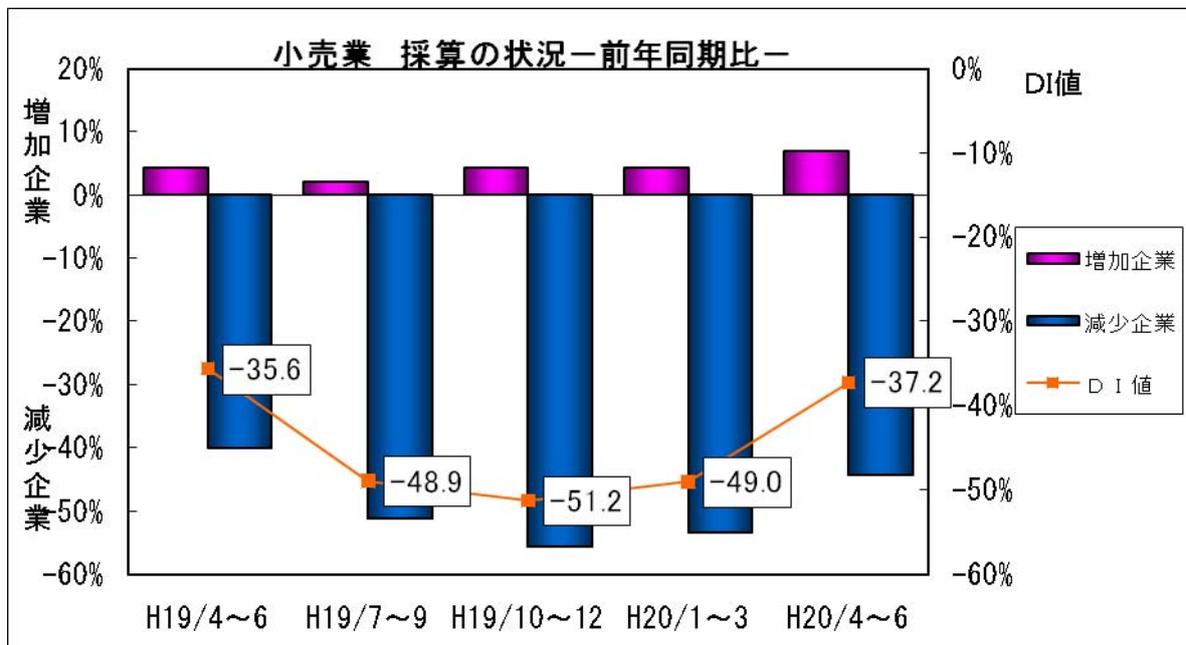
①売上額 (前年同期比)

今期の売上額DI値は、マイナス 32.5。前期のマイナス 42.2 から 9.7 ポイント上昇、小幅な回復。来期見通しはマイナス 44.2 と大幅に悪化する見込み。



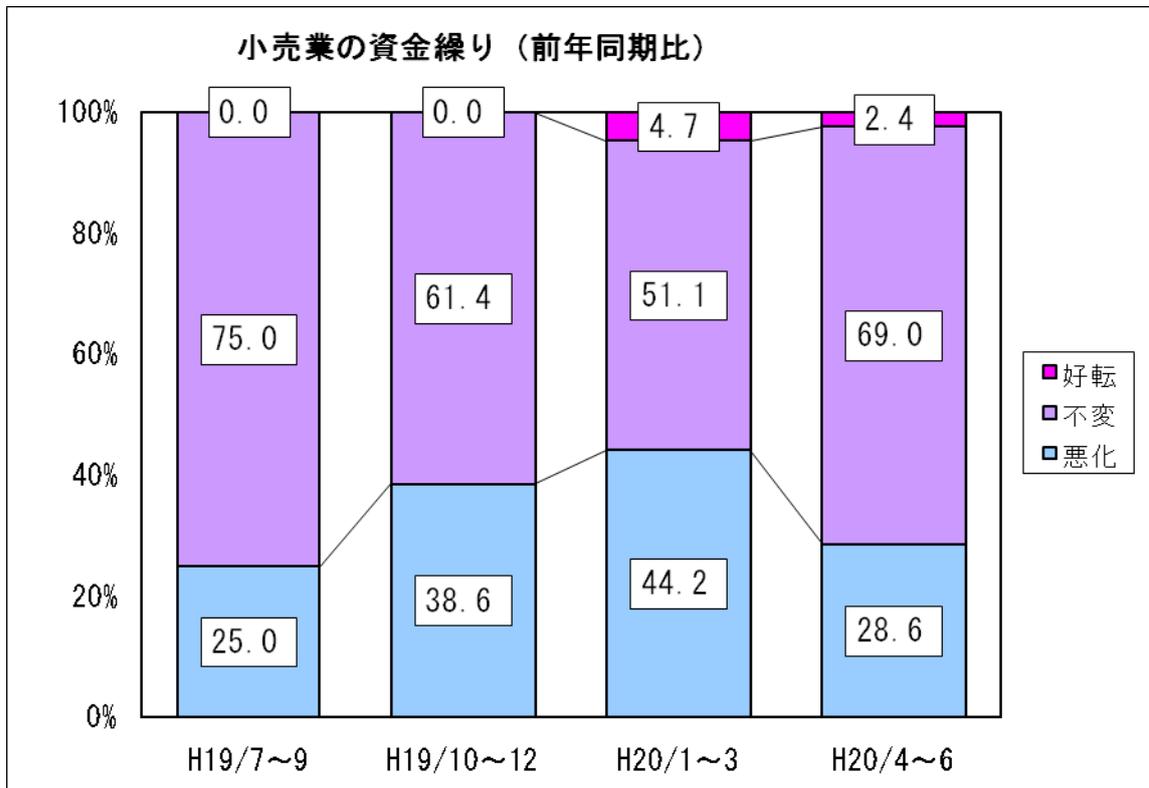
②採算 (前年同期比)

今期の採算DI値は、マイナス 37.2。前期のマイナス 49.0 から 11.8 ポイント上昇、大幅な回復。来期見通しはマイナス 37.2 と横ばいの見込み。



③資金繰り（前年同期比）

今期の資金繰りD I 値は、マイナス 26.2。前期のマイナス 39.5 から 13.3 ポイント上昇、大幅な悪化。来期見通しはマイナス 28.6 とやや悪化の見込み。

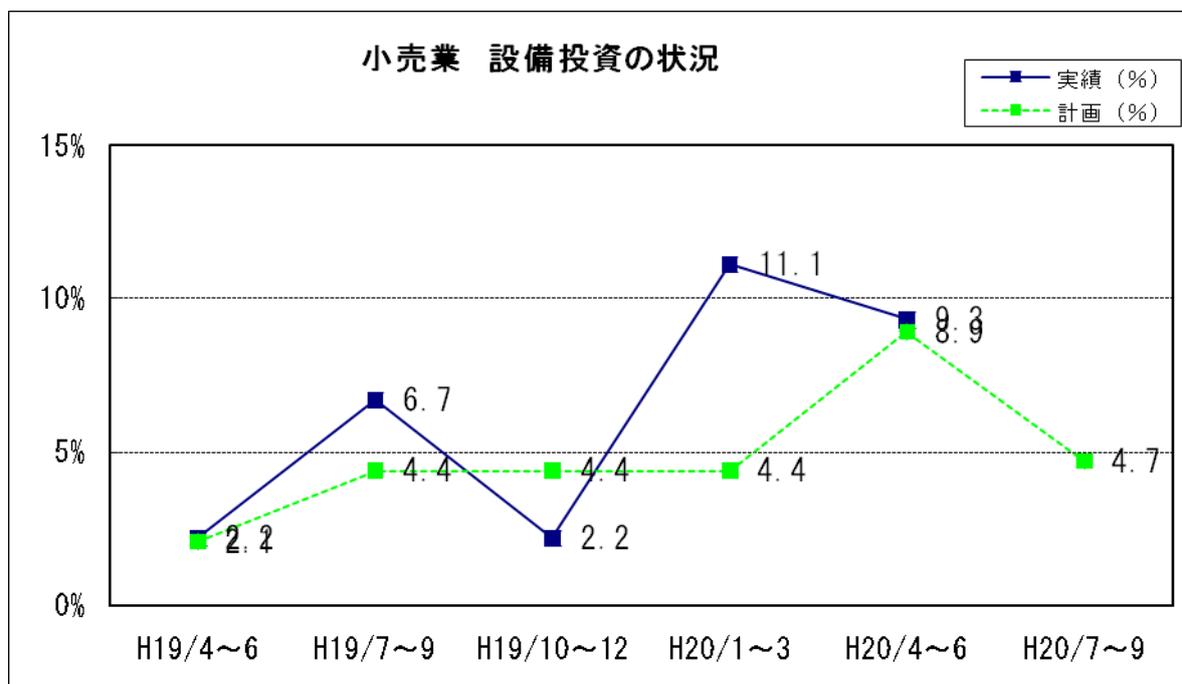


④設備投資

新規設備投資の状況

	あり	投 資 内 容								なし
		土地	店舗	販売 設備	車両・ 運 搬 具	付帯 施設	OA 機器	福 利 厚 生 施 設	そ の 他	
前期実施 (実数) (%)	5 11.1	0 0.0	2 40.0	1 20.0	2 40.0	1 20.0	1 20.0	0 0.0	1 20.0	40 88.9
今期実施 (実数) (%)	4 9.3	0 0.0	1 25.0	0 0.0	2 50.0	1 25.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	39 90.7
来期計画 (実数) (%)	2 4.7	0 0.0	2 100.0	1 50.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	41 95.3

今期設備投資を実施した企業は4社(9.3%)。前期(平成20年1~3月期)の実施企業5社(11.1%)より1社減少。来期は2社(4.7%)が、店舗、販売設備、OA機器への投資を計画している。



⑤経営上の問題点

今期、小売業が経営上の問題点として一位から三位にあげる項目は、
「購買力の他地域への流出」 (前期 58%→今期 62%)、
「仕入単価の上昇」 (前期 28%→今期 48%)
「大型店・中型店の進出による競争の激化」 (前期 54%→今期 31%)、
「需要の停滞」 (前期 23%→今期 26%)、
となっている。

